



きめ細やかに女性支える場

クラスや産後、授乳や育児で疲れたお母さんへのエステなど体と心のケア、子育て支援など多目的に活用しています。こうしたきめ細やかな配慮は個人医院だからできること。中には3世代で来院する人や母子2代に渡り出産する家族などもおり、開院以来32年、多くの人々からの支持につな

点も心強いですよ。特に助産師外来では、プライベートに配慮した専用の個室を用意しているの、初めて受診する人や相談しにくい体や心の悩みを抱えている人でも安心して心のうちを話すことができます。話を聞いたベテランの助産師たちが、フオーローし、私たちにつなげる

子育ての学びの場として利用



「母子が気軽に利用できる」と作られたちびっこHOUSE。

同院で出産する母親を対象にしたマタニティクラスやベビーマッサージなどのほか講座のほか、一般向けにも歯科医を招いた講演会やリトミック教室を開くなど、多岐にわたり取り組んでいる。

体と心の悩みをフオーロー

妊娠、出産をはじめ、女性特有の疾病の診察、治療などで多忙な日々を送る医師の西垣はな絵さん。マラソンやベ

リターンズなどで体を動かすことで気持ちを切り替えるというアクティブな一面も。

な部分の恐怖心や不安が和らぎ、足を運びやすくなつてくれればと思います。12年前より助産師外来を設置。妊娠中の保健指導や母乳、育児の相談はもちろん、思春期、更年期といった女性の悩みにについても気軽に相談できるよう力を入れています。さらに「妊娠中から出産後まで継続したサポートを」という高良光雄院長の方針で本館裏にある別館を「ちびっこHOUSE」として開放しています。ここではマタニティ

がっています。Q 女性の健康面はどのよう

にサポートされていますか？ A 年齢問わず体、心の両面から健康を保つことができるよう、早期受診しやすい環境を整えています。

発信！ 沖縄の魅力

—未来をつくる企業—

たから産婦人科

医師

西垣 はな絵さん

Q 病院の方針や大切にしていることを教えてください。 A 当院では女性特有の疾病や悩みを抱える女性たちの受診はもちろん、妊娠・出産と

いった「命のリレー」が日々繰り返されています。婦人科は敷居が高いと感じられがち。私のように同性の医師がいることでデリケート

まで継続したサポートを」という高良光雄院長の方針で本館裏にある別館を「ちびっこHOUSE」として開放しています。ここではマタニティ

Q 今後の方向性は？ A 従来の診察、検診はもちろん、ちびっこHOUSEでの取り組みも継続すべく、居心地のいい居場所作りを目指します。初めての子育てで不安や緊張、分らないことだらけの中、当院で友達を作ったり、情報交換をしたりできる憩いの場になればいいです。今後も地域に愛される産婦人科として、来院される一人一人からのニーズにお応えしながら、安全で安心できる医療を提供できるよう、心掛けていきたいと思っています。